

トーク・セッション開催のお知らせ

英国サウスバンク・センター芸術監督 ジュード・ケリー氏

「英国のクリエイティブ・リーダーが語る3つの戦略」

ジャパンファウンデーションは、英国よりジュード・ケリー氏を3月4日～3月11日まで日本に招へいし、ブリティッシュ・カウンシルとの共催でトーク・セッションを開催します。

トーク・セッション「英国のクリエイティブ・リーダーが語る3つの戦略」

地域とアートの回路づくり、多様化する芸術と創造活動、ナショナル・ブランディングと芸術文化、という3つの視点から、ケリー氏のクリエイティブ戦略についてきく。
(聞き手：吉本光宏ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室長)

同時通訳つき。

日時：2006年3月5日(月) 18:30～20:00 トーク・セッション(20:00～懇親会)

会場：ブリティッシュ・カウンシル

東京都新宿区神楽坂1-2 Tel.03-3235-8031 最寄駅：JR・東京メトロ・都営地下鉄 飯田橋駅

主催：ジャパンファウンデーション(国際交流基金)・ブリティッシュ・カウンシル

参加費：無料(定員60名、先着順 要事前予約)

申込先：ブリティッシュ・カウンシル アーツセクション

Fax: 03-3235-8040/E-mail: uk-arts@britishcouncil.or.jp

ジュード・ケリー Ms. Jude KELLY

(サウスバンク・センター芸術監督、ロンドン2012文化・教育分野最高責任者、メタル代表)

ロンドンのバタシー・アーツセンターで芸術監督を務めた後、1989年よりリーズのウエスト・ヨークシャー・プレイハウスの初代芸術監督として、コミュニティ・プログラムの開発や、国際的に定評のある劇を上演して地方、首都、国というバリアを取り払うなど意欲的な取り組みで高い評価を得た。2002年ロンドンに移り、分野を超えたアーティストが集まる創造空間メタルを立ち上げ、その後2005年にロイヤル・フェスティバル・ホール、ハイワード・ギャラリーなどを持つテムズ川南岸の複合文化施設、サウスバンク・センターの芸術監督に就任。現在は2012年ロンドン・オリンピックの文化・教育委員会の最高責任者も務めるなど、英国の文化芸術分野において最もホットで影響力のある一人とされている。ブリティッシュ・カウンシル評議員他、役職多数。

【お問い合わせ】

国際交流基金(ジャパンファウンデーション) 情報センター 菅野

TEL: 03-5562-3527 FAX: 03-5562-3499

詳細はこちら: <http://www.britishcouncil.org/jp/japan-arts-events-judekelly.htm>